

主な仕様

		FC-N22A	
CPU		インテル® Core™ 2 Duo プロセッサ 超低電圧版 U7500 (拡張版 Intel SpeedStep®テクノロジー搭載)【1.06GHz】	
キャッシュメモリ	一次	インストラクション用 32KB×2 / データ用 32KB×2 (CPU 内蔵)	
	二次	2048KB (CPU 内蔵)	
システムバス		533MHz (メモリバス: 533MHz)	
チップセット		モバイル インテル® GME965 Express チップセット、ICH8-M	
セキュリティチップ		TPM v1.2 準拠	
メモリ		最大 4GB SO-DIMM スロット×2 DDR2-SDRAM (PC2-4200 (DDR2-533))	
表示機能	表示素子	12.1 型 TFT カラー液晶ディスプレイ (XGA) (LCD ドット抜け: 0.0003%以下) ¹	
	グラフィックアクセラレータ	インテル® GMA X3100 (モバイル インテル® GME965 Express チップセット内蔵、ビデオ RAM: 最大 384MB (メインメモリを使用))	
	解像度・表示色	LCD: 最大 1024×768 ドット (1677 万色) 外部ディスプレイ: 最大 1600×1200 ドット (1677 万色)	
補助記憶装置	フロッピーディスクドライブ	[オプション] FC-FD002U 接続可能 (USB 接続)	
	CD-ROM 系ドライブ	[オプション] FC-CW002U / FC-DV002W 接続可能 (USB 接続)	
	固定ディスクドライブ	[セレクション] 80GB (Serial ATA 仕様) または 40GB (広温度範囲: Ultra ATA 仕様)	
	シリコンディスクドライブ	[セレクション] 20GB (Ultra ATA 仕様)	
入力装置	キーボード	[セレクション] 標準、バックライト付キーボード (日本語/英語 選択可能、キーピッチ: 17.55mm、キーストローク: 2.4mm(標準)/2.0mm(バックライト付き))	
	ポインティングデバイス	タッチパッド、タッチパネル	
	タブレットボタン	任意の機能を割り当て可能 (最大 10 件)	
インタフェース	USB	3 (1 ポートは挿抜耐性強化版)、USB2.0 対応	
	IEEE1394	1(4ピン)、IEEE1394a 対応	
	シリアル	最大 115,200bps D-sub9 ピン×1 (オス)	
	ディスプレイ	外部ディスプレイコネクタ(アナログ RGB) ミニ D-sub 15 ピン (メス)	
	ネットワーク	内蔵 LAN	RJ45 (1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T) LAN コネクタ×1
		無線 LAN ²	[セレクション] トリプルワイヤレス LAN 本体内蔵、IEEE802.11a/b/g 準拠 (11a: J52/W52/W53/W56 対応) WEP 対応【暗号鍵長 64/128 ビット (ユーザー設定鍵長 40/104 ビット)】、WPA-PSK (TKIP/AES) 対応、WPA2-PSK (AES) 対応
Bluetooth® ³	[セレクション] 本体内蔵、Bluetooth® Ver.2.0+EDR 準拠 (Class 2)		
サウンド関連	PCM 録音再生機能、モノラルスピーカー内蔵(前面)、マイク入力(ステレオ、ミニジャック)、ヘッドフォン/ライン出力共用(ステレオ、ミニジャック)		
カードスロット	メモリアダプタスロット ⁴	1 スロット、SD メモリーカード (SDHC メモリーカード) ⁵ 、メモリスティック (メモリスティック PRO) ⁶ 対応	
	PC カードスロット	Type / ×1 スロット (Type 使用不可)、PC Card Standard 準拠、CardBus 対応	
	Express カードスロット	1 スロット、ExpressCard/54 スロット×1、ExpressCard Standard Release 1.0 準拠	
RAS 機能		自己診断機能搭載、ソフトウェア RAS ツール 添付	
セキュリティ機能		セキュリティソフトを標準添付 (Device Protector、ハードディスク暗号化ユーティリティ、ハードディスクデータ消去ツール)	
指紋センサー		[セレクション] 内蔵 (ライン型) OS ログオン時、スクリーンセーバ解除時などに指紋による認証が可能。	
パワーマネジメント		自動または任意設定可能 (CPU 制御、ハードディスク制御、モニタ節電機能、スタンバイ機能、ハイバネーション機能)	
電源	本体動作可能電圧	16V±5%	
	バッテリー ^{7 8}	[セレクション] 標準タイプ : 駆動時間: 約 8 時間、充電時間(OFF 時): 約 4 時間、質量: 0.4kg 広温度範囲タイプ: 駆動時間: 約 9 時間、充電時間(OFF 時): 約 4.5 時間、質量: 0.5kg スタミナタイプ : 駆動時間: 約 12 時間、充電時間(OFF 時): 約 4.5 時間、質量: 0.55kg	
		AC アダプタ	AC100 ~ 240V±10%、50/60Hz [日本以外の国で使用の場合は別途電源コードが必要です。]
	カーアダプタ	[オプション] FC-VA01N 接続可能 (12V 車(7A) / 24V 車(3.5A)対応 接続: シガーソケット)	
規格等	RoHS 指令対応、VCCI class B 適合、EMC 指令(EN55022、EN61000-6-2) * および低電圧指令(EN60950-1) * 規格に基づいた設計、UL60950-1 の規格に基づいた電源(AC アダプタ)設計 * CE マーキングに必要な規格		
消費電力	約 25W (最大 約 60W)		
エネルギー消費効率 (省エネ基準達成率) ⁹	目標年度 2007 年度: I 区分 0.000492 (AAA)		
外形寸法	290 (W) × 255 (D) × 47 (H) mm (突起部、バンパー部を除く)		
質量	約 2.5 kg (標準タイプバッテリー含む)		
インストール OS	[セレクション] Windows® XP Professional (Service Pack 2) 日本語/英語		

1: ISO13406-2 の基準にしたがって、画素数(サブピクセル)単位で計算しています。 2: IEEE802.11b/g(2.4GHz)と IEEE802.11a(5GHz)は互換性がありません。接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用のアプリケーションソフトウェア、OS などによっても通信速度、通信距離に影響する場合があります。IEEE802.11a(J52/W52/W53)ワイヤレス LAN の使用は、電波法令により屋内に限定されます。海外で使用する場合は、現地国の法令等に抵触する可能性がありますので、無線 LAN 機能をオフにしてください。 3: Bluetooth® V1.0、Bluetooth® V1.0B 仕様の Bluetooth®対応機器とは互換性はありません。通信速度: 最大 2.1Mbps。通信距離: 最大 6m。通信速度は Bluetooth® V2.0+EDR 対応機器同士の規格による速度(理論値)であり、実効速度とは異なります。また、周囲の電波環境、障害物、設置環境、アプリケーションソフトウェア、OS などによって通信速度、通信距離に影響を及ぼす場合があります。 6m 以内でもデータ通信タイミングを必要とする音楽データ通信等は音飛びが発生する場合があります。 4: 「マルチメディアカード(MMC)」はご利用できません。「SD メモリーカード」、「SDHC メモリーカード」の著作権保護機能には対応していません。 5: 「SDIO カード」には対応していません。「miniSD カード」、「microSD カード」をご使用の場合は、SD カード変換アダプタをご利用ください。microSD カード→miniSD カード変換アダプタ→SD カード変換アダプタの 2 サイズ変換には対応していません。詳しくは「miniSD カード」、「microSD カード」の取扱説明書をご覧ください。 6: 「メモリスティック デュオ」をご使用の場合には、メモリスティック デュオアダプタをご利用ください。「メモリスティック マイクロ」(M2)をご使用の場合には、「メモリスティック マイクロ」(M2)スタンダードサイズアダプタをご利用ください。「メモリスティック マイクロ」(M2)→「メモリスティック デュオ」(M2)デュオサイズアダプタ→メモリスティック デュオアダプタの 2 サイズ変換には対応していません。詳しくは「メモリスティック デュオ」、「メモリスティック マイクロ」(M2)の取扱説明書をご覧ください。お使いのメディアによっては読み込みにかかる時間は異なります。「マジックゲート」機能には対応していません。 7: バッテリー駆動時間や充電時間は、ご利用状況によって記載時間と異なる場合があります。バッテリーパックは消耗品です。 8: JEITA バッテリー動作時間測定法 (Ver.1.0)に基づいて測定したバッテリー駆動時間です。動作環境・液晶の輝度・システム設定により変動します。 9: エネルギー消費効率とは、省エネ法(目標年度 2007 年度)で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。省エネ基準達成率の表示語 A は達成率 100%以上 200%未満、AA は達成率 200%以上 500%未満、AAA は達成率 500%以上を示します。

設置環境条件 ¹

項目	条件	
	標準ハードディスク / 標準バッテリー搭載時 標準ハードディスク / スタミナバッテリー搭載時 シリコンディスク / 標準バッテリー搭載時	広温度範囲ハードディスク / 広温度範囲バッテリー搭載時 シリコンディスク / 広温度範囲バッテリー搭載時
温度	動作時 ²	5 ~ 45
	非動作	-40 ~ 70
	評価基準	IEC 68-2-1,2,14 / MIL-STD-810F, Method 501.4 502.4
湿度	動作時	5% ~ 95% RH (非結露)
	非動作	5% ~ 95% RH (非結露)
	評価基準	IEC 68-2-30 / MIL-STD-810F, Method 507.4
高度	動作時	15,000ft (4,572m)
	非動作	40,000ft (12,190m)
	評価基準	IEC 68-2-13 / MIL-STD-810F, Method 500.4
耐衝撃 ³	動作時	147m/s ² , 11ms, 半正弦波
	非動作	490m/s ² , 11ms, 半正弦波
	評価基準	IEC 68-2-27 / MIL-STD-810F, Method 516.5
耐振動 ³	動作時	【正弦波】 周波数 10 ~ 55Hz: 0.075mm(0-P) 周波数 55Hz ~ 500Hz: 9.8mm/s ² (0-P)
	非動作	【正弦波】 周波数 10 ~ 55Hz: 0.15mm(0-P) 周波数 55Hz ~ 500Hz: 19.6mm/s ² (0-P) 【ランダム波】 周波数 20Hz ~ 1000Hz: 0.04G ² /Hz 周波数 1000Hz ~ 2000Hz: 6dB/Octave
	評価基準	動作時 正弦波加振: IEC68-2-6 非動作 正弦波加振: IEC68-2-6 ランダム波加振: MIL-STD-810F, Method 514.5 Category 24 FIGURE 514.5C-17

IEC: 国際電気標準会議 (International Electro technical Customer) の略称です。
MIL: 米軍仕様書 (Military Specifications and Standards) の略称です。
1: 記載の設置環境条件下での連続運転を保障するものではありません。また、PC 型番および市販のオプション機器を内蔵した場合、設置環境条件は内蔵したオプションの設置環境条件となります。周囲温度 0 以下および 50 以上の所で保存される場合、本体内の時計が極端にずれることがありますので使用の際に再設定をおこなってください。
2: バッテリー充電は 5 ~ 40 (非動作時)となります。 3: 本体の固有周波数と近接した場合に生じる共振現象における耐力を保証するものではありません。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。 インテル、Intel、インテル Core、Intel SpeedStep は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。 本書中のその他の登録商標および商標はそれぞれの所有者に帰属します。 記載されている商品名は、各社の商標または登録商標です。

警告 埋め込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、無線LAN製品をペースメーカー装着部から30cm以上離してご使用ください。
航空機内や病院内などで電子機器、無線機器の使用を禁止されている区域では無線LAN製品を電源投入しないでください。電子機器や医療機器に影響を与え事故の原因となる恐れがあります。

安全に関するご注意 ご使用の際は、本体添付の電子マニュアルの「使用上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
設置環境条件以外の環境(水、湿気、ほこり、油煙等の多い場所等)に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。
記載の仕様、デザインは予告なしに変更することがあります。また、写真は印刷のため商品の色と多少異なる場合があります。 使用部品は長期供給を維持するため、記載品と同等性能の部品に変更する場合があります。

お問い合わせ先は下記 NEC へ
NEC 放送・制御販売本部 制御端末販売部 TEL:03-3798-6385
<http://www.nec.co.jp/fc/>
E-mail:fc@customer.jp.nec.com

リチウムイオン電池のリサイクルにご協力ください。不要になった電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで持ち帰っていただきます。
NEC環境ホームページ http://www.nec.co.jp/eco/ja/products/3r/index_denchi.html